

第四回全國幼稚園關係者大會

去る十月十七、十八、十九日の三日に亘つて、岡山市に開催せられた全國幼稚園關係者大會に於ける諸問題は左記の通りである。全國よりの來會者約五百名、秋晴れの好天氣は三日を通じて頗る盛會であつた。

第一日

文部省諮詢案

一、談話及手技ニ就キ保育上最モ適切ナリト認ムル要目如何

議題

一、幼兒教育ノ振興ヲ期スル爲メ速ニ幼稚園ニ關スル法令ノ改定セラレンコトヲ其筋ニ建議スルコト（大阪市保育會提出）

説明

體近教育ノ趨勢ハ幼兒教育ノ伸展ヲ促スノ切ナルモノアリ然ルニ現今法規ノ定ムルトヨロ動モスレバ之ニ伴ハズ保母ノ待遇資格等依然トシテ蕭条ヲ脱セズ引イテハ幼兒教育促進上支障ヲ感ズルコト亦妙シトセズ之レ本案ヲ提出シテ其改定ヲ促ス所以ナリ

二、公立幼稚園保母ニ小學校教員同様年功加俸令ノ制定ヲ其筋ニ建議スルコト（熊本市新幼稚園提出）

理由

幼稚園ニハ從來小學校又ハ公立學校教員同様年功加俸ノ制度ナシ依テ保母既遇上加俸令ノ制定ヲ望ム

三、保育事業ヲ普及セシムル適當ナル方法如何（京都市保育會提出）

説明

義務教育ノ延長實施及地方財政ノ緊縮ニ伴ヒ既設ノ幼稚園ニシテ廢園又ハ休園ノ止ムナキモノ若クハ新設計劃ノ中止セラル、モノ往々ニシテ少カラズルハ保育事業ノ發達上甚遺憾ニ堪ヘザル所ナリトス人生初期ノ基礎教育タル本事業ノ普及及發達ハ本邦文化ノ發展上最重要ナル關係ヲ有ス各地相協力シテ之ガ普及ノ策ヲ講ズルハ眞ニ刻下ノ急務ナリト信ズ是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

四、幼稚園保育事業ヲ家庭内ニ普及セシムル方法如何（京都市保育會提出）

説明

保育事業ハ母ノ仕事ノ延長トモ見ルベキモノニシテ其ノ事業ヲ家庭ニ逆戻ステフ事ハ如何ニモ矛盾セルが如キ感アレドモ廣ク現今ノ家庭ヲ通觀スルニ家庭ガ幼稚者ヲ取扱フニ於テ如何ニモ不合理ナル點多々アルヲ見ル若シ彼等母姉ヲシテ保育事業ノ大意ナリトモ會得セシメ得バ幼稚者ノ取扱ヲ誤ルコトナク正シク教育ノ基礎ヲ體キ不良ノ傾向ヲ防止スルコトヲ得ン故ニ今日幼稚園設立ノ必要ト同時ニ家庭内ニ其事業ヲ普及セシムル事ノ緊要ヲ叫バザルヲ得ザルナリ果シテ其要アリトセバ其ノ方法ハ如何ニスペキカ其意見ヲ發表シテ以テ幼稚園保育事業従事者が自己事業ヲ中心トシテ此ノ事業ノ普及ニ力ヲ致サレンコトヲ切望スル趣旨ニ依リ此ノ問題ヲ提出ス

研究發表

一、幼稚園兒童ノ目測ニ關スル研究

其一 神戸市神戸幼稚園

二、同

其二 神戸市神戸幼稚園

第二日

議題

五、全國幼兒中等發育標準ヲ調査シテハ如何（京都市保育會提出）

説明

全國幼兒ノ中等發育標準ヲ調査スルコトハ幼兒保育ノ參考資料トシテ最モ必要ナリト認ム
六、保姆ニ適シタル服裝如何（神戸市保育會提出）

（イ）從來ノ服裝ノ可否（ロ）洋裝ノ可否（可トスレバ更ニ儀式用ハ如何ニスペキカ）（ハ）他ニ改良シタル服裝ノ有無
（ナルベク實物又ハ雛形ノ御指示ヲ願ヒタシ）

七、各府縣市ニ保育會設立ノ件（大分縣保育會提出）

理由

（一）幼稚園教育ノ權威ノ發揚ト改善發達ヲ圖ルコト（二）各國相互ノ氣脈ヲ通ジ保育上ノ研究ヲナン兼テ親睦ヲ計ルコト
八、園兒保育上幼稚園ノ家庭及社會ト聯絡提携スペキ主要點如何（名古屋市保育會提出）

理由

家庭並ニ社會ノ影響ヲ蒙ルコト園兒ノ如ク大ナルモノナシ而シテ保育上母親ト保姆トノ間ニ於ケル交叉關係及一般社會トノ接觸

面ニツキテ考究ヲ加ヘ以テ此等ノ連絡ヲ密接ナラシムルハ現時ニ於テ特ニ必要ナリト認ム是レ本議案ヲ提出セル所以ナリ
九、藝術教育上幼稚園ニ於テ施設經營スペキ事項如何（名古屋市保育會提出）

理由

眞ノ藝術教育ノ培養ハ其萌芽ヲ幼兒時代ニ求メガルベカラズ而シテ藝術教育ノ唱導ハ近時文化ノ進進ニ伴ヒテソノ高潮ニ達セラ
ルモノ、如シ之ヲ以テ幼稚園ニ於テ適切ナル方法ヲ講ジ其基底ヲ据ウルハ緊要事ノ一ナリト認ム

一〇、幼稚園ノ夏期休業ヲ廢スル可否（島根縣能義郡安來幼稚園長提出）

説 明

幼稚園ハ學校ト異ナリ學習セシムル所ニアラズシテ訓育養護ヲナス所ナリ而シテ學校ニ於ケル生徒兒童ノ如ク自治的ニ學校教育ノ方針ヲ保持スルコト難ク全ク平素ノ保育ヲ無效ナラシムル恐レアリ當園ニ於テハ本年試ミニ之ヲ廢シテ午前中出席セシムルコト、セシニ成績著シク良好ニシテ父兄モ亦大ニ歡喜セリ又保姆ニ於テ小學校教員ノ休養セルニ比シ幾分不快ノ傾向ナキニアラザルモ園兒ハ小學校兒童ノ休業ニ對シ何等ノ惑ナク日々嬉々トシテ出席セルヲ見ル仍テ全國幼稚園ハ一齊ニ夏期休業ヲ廢スルコトニ協賛セラレントヲ望ム

研究發表

三、露天保育ノ實際ニ就テ（大阪市保育會）

四、手技畫用紙製作ニツキテ（靜岡縣私立靜岡櫻花幼稚園設立者 林 叉子）

五、幼兒ノ夢ニ就テ（岡山市内山下幼稚園長 高原 寅）

六、幼兒ノ口腔衛生ノ實施ニ就テ（大阪市保育會）

七、幼兒身體發育上ニ就テ氣付キシ事項（岡山市立幼稚園）

八、幼兒ノ素質測定ト教育上ノ試ミ（岡山縣女子師範學校附屬幼稚園）

談話題

一、異常兒ノ取扱方ニツキ現ニ施設セラレ方法並ニ將來ノ御意見御希望等承リタシ（大阪市保育會提出）

講演

講 師 東京女子高等師範學校教授 倉 橋 惣 三 君

第三日

諮詢案及議題

上)

泰西名家幼稚園觀(三)

記 者 譯

— Will Levington Comfort.

すべての人々にとつて、幼稚園の實際を見て、考へる事は良い事だと思ふ。此處では子供達は多種多様に興味を起させ
るよう^に計劃されてある事物の眞中に自由に於かれてゐる。室内にはどよめきがあるが、それは不調和な聲ではない。子
供達は彼等自身である事を、そして彼等自身を發表する事を、獎勵されてゐる。決して隣人を防げないで、然し最も強くそ
の心を惹く事物の中に、彼等自身を没入するやうに。蓋し、今日の米國に於ける最も偉大な教師の或者は幼稚園の教師で
ある。

彼等は質に於て選ばれたといふのではない。彼等はをしへる事の眞實に觸れてゐるからである。さういふ小さい者に於